

ジェイアール・イーストユニオン

ジャステイス新潟

不変の正義と民主化された労働運動を求めて！

ジェイアール・イーストユニオン新潟地方本部

発行者 神田 広栄

編集者 教 宣 部

平成 30 年 3 月 6 日 第 24 号

〒950-0086

新潟市中央区花園1丁目6番30号大幸ビル1-B

Tel. 025-250-6553 JR 041-2490

組織拡大し民主化闘争完遂を!!

— 本部第4回中央委員会 —

2月9日、都内「港勤労福祉会館」において、ジェイアール・イーストユニオン第4回中央委員会を開催し、「民主的労働運動を次代に引き継ぐため、ビッグイノベーションを巻き起こし全力をもって組織拡大に邁進しよう!」をスローガンとする当面の活動方針を決定しました。

菅野執行委員長は、「安全最優先の会社風土」に向けた決意をあらためて表明、2018春闘については「基準内賃金一人平均3,000円の引き上げ。グループ会社社員の賃金引上げに寄与する」と決意を述べました。また、民主化闘争について「今でも東労組から脱退した時からの理念と信念に、何ひとつブレはない。そのブレない私たちだからこそ、『改革時の精神』と『鉄道の責任』を次の世代に継承していかなければならない」と力強く訴えました。



質疑では、安全問題や春闘、業務課題のほか、JR東労組の36協定問題やストライキ権の動向や民主化闘争に臨む決意などについて発言がありました。新潟からは神田執

行委員長が自然災害やエルダー問題、東労組新潟の状況などを発言しました。

執行部からの答弁のあと国井事務局長は、民主化闘争などの諸課題について集約答弁を行い、「今こそ、春季生活闘争と連動させ、組織拡大と民主化闘争完遂に向けて取り組みを展開しよう!」と述べ、各地方本部の奮起を促しました。



訃報

新潟保線技術センター技術主任の押味孝治さん（59歳）におかれましては、2月8日午前6時ご逝去されました。押味さんは旧レールセンターでリーダークラスの役割を担われ、その後職場を移動されても何事にも屈せぬ闘志と事の是非を問う信念は、私たちの手本ともいえる人でした。

ここに心から哀悼の意を表するとともにご冥福をお祈りいたします。

（合掌）

JREユニオン新潟地方本部

新春の集い 2018

新たな仲間 を加えて

開催!

新潟地本は1月20日、新潟市内「万代シルバーホテル」において、組合員や来賓、OBなど約100名で毎年恒例の新春の集いを開催しました。

今回は新入組合員の青野さんを激励に、JR連合の中山組織政治部長と青年女性委員会の新倉議長、JR西労組金沢地本から中村副委員長と前田、類瀬執行委員、本部からは菅野委員長をはじめ秋山、飯野、瀬戸執行委員も駆けつけ、青野さんの勇気を称えるとともに更なる拡大を目指す決意を語り合いました。

新春の集いは恒例の福引が行われ、各テーブルからは番号が読み上げられるたびに歓声が沸き上がり、魚沼産コシヒカリを手に満面の笑みを浮かべる人も、今年も外れたとボヤク人も、それぞれが新年の幕開けに更なる飛躍を誓い合いました。



ご来賓の方々

連合新潟会長	牧野 茂夫 様
衆議院議員	鷺尾英一郎 様
	(代理 酒井 様)
県交運労協議長	小熊 勇 様
新潟県議会議員	小島 晋 様
新潟市議会議員	渡辺 和光 様
新潟市議会議員	南 まゆみ 様
新潟民社協会代表	市川 政広 様
交運共済東日本事業本部長	松井 正義 様
鉄労新潟地方友愛会議議長	山本 岩男 様
退職者連絡会会長	後藤 敏夫 様

ご都合によりご欠席の新潟県議会議員の上杉知之様からは、メッセージを頂戴しました
皆さま、ありがとうございました。

今回は設備部会が担当しました。まるで「よしもと」の小玉さん(右)と高橋さん、お疲れさまでした。

